




## 《将来に向けた取組方針》

日清紡グループは、企業理念「挑戦と変革。地球と人びとの未来を創る。」の具現化を通して、多様性の中での団結を進め企業価値の向上を目指しています。環境保全、省エネルギー、代替エネルギーを実現する新製品やシステム提案はもとより、環境破壊や気候変動による災害など人間社会が直面する課題に対してもソリューションを提供し、「環境・エネルギーカンパニー」グループとして、安全かつ安心な暮らしに貢献していきます。

生物多様性保全活動の強化を中期環境目標における主要テーマのひとつにあげており、2021年12月期までに海外で5事業所以上の展開を達成します。(国内9事業所で活動推進中)

## 〈具体的取組み事例〉

<b>14</b> 海の豊かさを 守ろう 	関連する愛知目標：目標6（水産資源の保全）
	活動内容：東京海洋大学と連携し、東京湾の水産資源の保全活動の基礎データ収集
	保護生物等：漁業者の視点に立ったマアナゴの生息調査

マアナゴを対象とした東京湾の持続的利用を目指した漁業者目線による生物多様性の保全研究に協力しています。東京湾のマアナゴ資源は、1995年をピークに減少の一途をたどり、近年は200tから300t前後で推移しています。マアナゴの漁獲量と環境の現状を把握すると同時に、過去の東京湾の環境データ、海図データ、漁獲量データを比較することで、現在に至った経緯を検証しています。操業モニタリングに合わせて漁船の動静をモニタリングすることで、漁場利用の実態を明らかにし、東京湾の持続的利用を目指した再生事業活動に協力しました。

東京海洋大学の調査風景



マアナゴ

(出典：東京海洋大学HP)

## 日清紡グループ企業理念

「挑戦と変革。地球と人びとの未来を創る」

「環境・エネルギーカンパニー」グループとして、社会が直面する課題にソリューションを提供、事業を通して持続可能な社会づくりに貢献します。